

ごみ出しルールを守りましょう

各町内に設置されているごみステーションは、利用する地域住民の相互協力により、鍵の管理や清掃などが行われています。
ルールを守って、ごみステーションの美化を保ちましょう。



ごみは収集日当日の午前7時30分までにしてください

収集日の何日も前から出したり、あと出しになると、長期間、ごみステーションにごみが残ることになります。

悪臭が発生したり、カラスによる被害などの原因となりますので、**絶対にやめてください。**



ビンの3分別をお願いします

異なる色のビンや異物が入るとリサイクルができなくなる恐れがあります。

飲料や食品のビン限定でお願いします。

- 無色透明ビン → 黄色コンテナ
- 茶色ビン → 茶色コンテナ
- その他色ビン → 青色コンテナ

▶ お皿やコップ、茶わんは埋立ごみです。

■ ごみ分別の詳細は、ごみ収集カレンダーをご確認ください



ごみ収集カレンダーは毎年2～3月ごろに各区を通じて全戸配布しています。

お手元に届いていない場合は、清掃センターや市役所総合案内で配布しています。

また、市HPからもご覧いただけます。



▲ごみ収集カレンダー

■ 外国語に訳したごみ分別表もあります。



- ・英語
- ・中国語
- ・韓国語
- ・ベトナム語

清掃センターや市役所総合案内で配布しています。

また、市HPからもご覧いただけます。



▲外国語版ごみ分別表

敦賀市ごみアプリが便利です

ごみ収集カレンダーと同等の内容を掲載しています。お手持ちのスマートフォンで手軽にご利用できます。

アプリで利用できる機能

- ▶ ごみカレンダー
- ▶ ごみ出し日アラーム通知
- ▶ ごみ分別検索
- ▶ 清掃センターからのお知らせ など



アプリ名
「さんあ〜る」



▲ごみアプリ

アプリを入れましたら、「新規登録」→「福井県」→「敦賀市」→「お住まいの町名」の順に選んでください。

3R活動に取り組んでいますか？

3Rってなに？

3Rとは、ごみを減らすための3つのキーワードであるReduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRの総称です。

Reduce（リデュース）は、製品を作るときに使う資源の量を少なくすることや、廃棄物の発生を少なくすること。耐久性の高い製品の提供や、製品寿命延長のためのメンテナンス体制の工夫なども取り組みの一つです。

Reuse（リユース）は、使用済み製品やその部品などを繰り返し使用すること。その実現を可能とする製品の提供、修理・診断技術の開発、リマニュファクチャリング（使用済み製品の再生）なども取り組みの一つです。

Recycle（リサイクル）は、廃棄物などを原材料として有効利用すること。その実現を可能とする製品設計、使用済み製品の回収、リサイクル技術・装置の開発なども取り組みの一つです。

改めて、限りある資源の大切さを認識し、環境のために私たちができることから始めましょう。

おいしく楽しく食べきろう！

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品＝食品ロスが、令和4年度は約472万トン（推計）発生しています。これは、国民1人当たりで換算すると、毎日茶碗約1杯分（約103グラム）を捨てている計算です。

一方で、日本は、多くの食材を海外から輸入しています。また、家計における食費の割合は約4分の1を占めています。

日本の大切な文化である「もったいない」のころを大切に、それぞれできることから食品ロス削減に取り組みしましょう！



食品ロス削減のコツ

- ☐ 安いからといって買いすぎに注意しましょう。
 - ☐ 買い物前に冷蔵庫を確認して余っている食品を使いきりましょう。
 - ☐ 残った料理はリメイクし、ごみにならないようにしましょう。
- また、消費期限内に食べきよう心がけましょう。



外食では…

- 食べきれない量を注文しない。
残ってしまった場合は、持ち帰りが可能であれば持ち帰るよう心がけましょう。
- 食べきる習慣をつくりましょう。

問い合わせ先 環境政策課 ☎ 22-8185